



……どうして



シルゲン大佐殿ー！

どうしてこうなった!?

…何をしている？

小官が好んでやってるわけではありません！

部屋で寝ていた筈ですが、気付いたらこんな格好でこんな場所に……

意味が解らない

小官にも
わかりません！











大佐殿!?

ひ

しゅん

しゅん

くち

はあ

しゅん

しゅん

しゅん

しゅん

ぬい

そんなところ……汚いですからっ

な……舐めないで……
くださっ……ああっ



ひびく

あ

はひっ...やっ...
これ...やあつ...

あゝあゝ

舌が...入って...

ひん

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あゝ

あゝ...あゝ...
あゝあゝ...

あ

あ









あつあつ...申し訳...
ございませ...んんっ

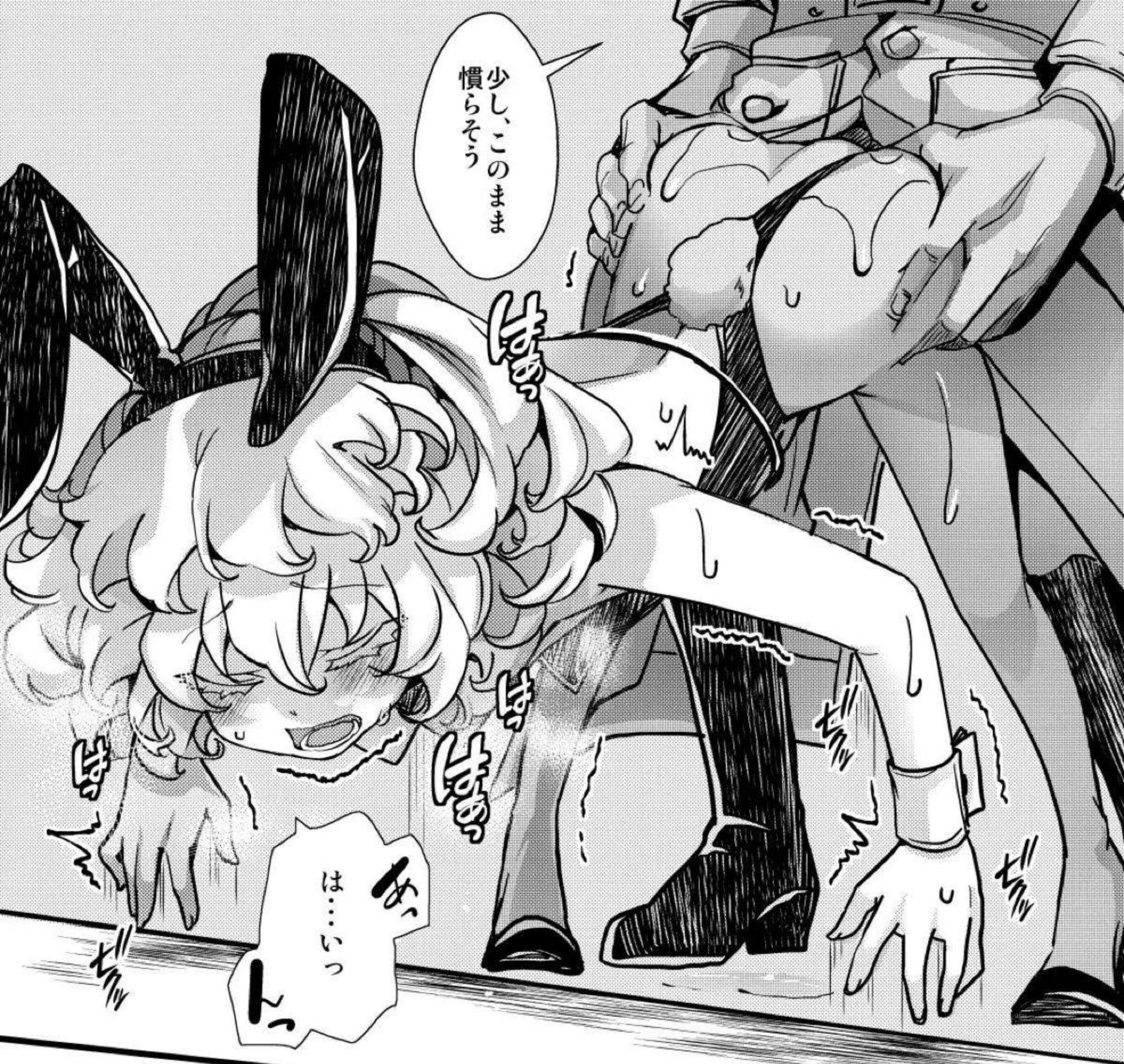


...少佐っ力を
抜いてくれッ...



あゝあゝ

ぐっ

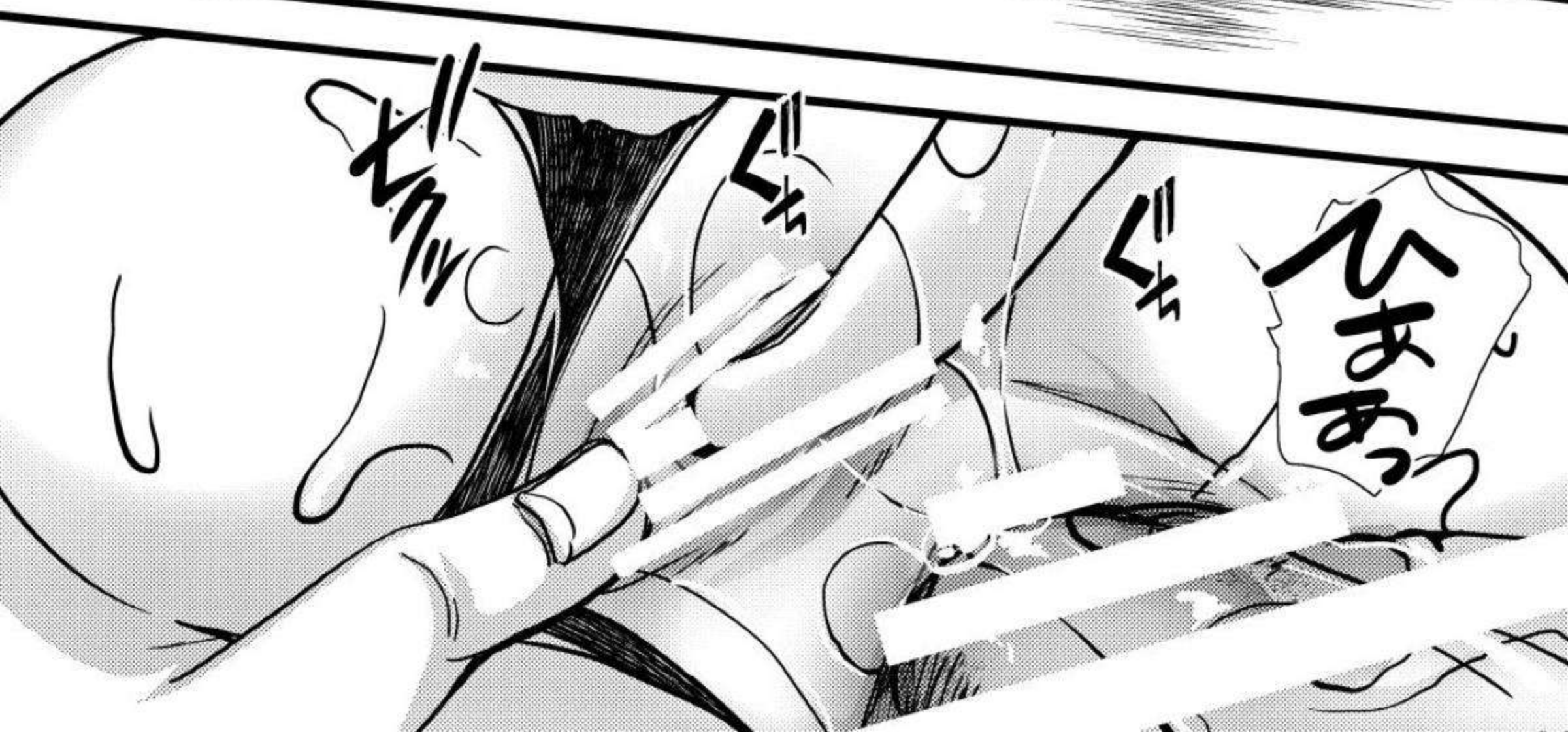


少し、このまま
慣らそう

はぁ

はぁ

あ
は……っ
ん



はぁ

はぁ

はぁ

はぁ



嫌なの？貴官の身体は
嫌がつてないようだが

大佐殿！
ソコ…やつ



こっち
アナルを弄る度に
前が物欲しそうに
締め付けてる



貴官の顔が
見えないのが
残念だな



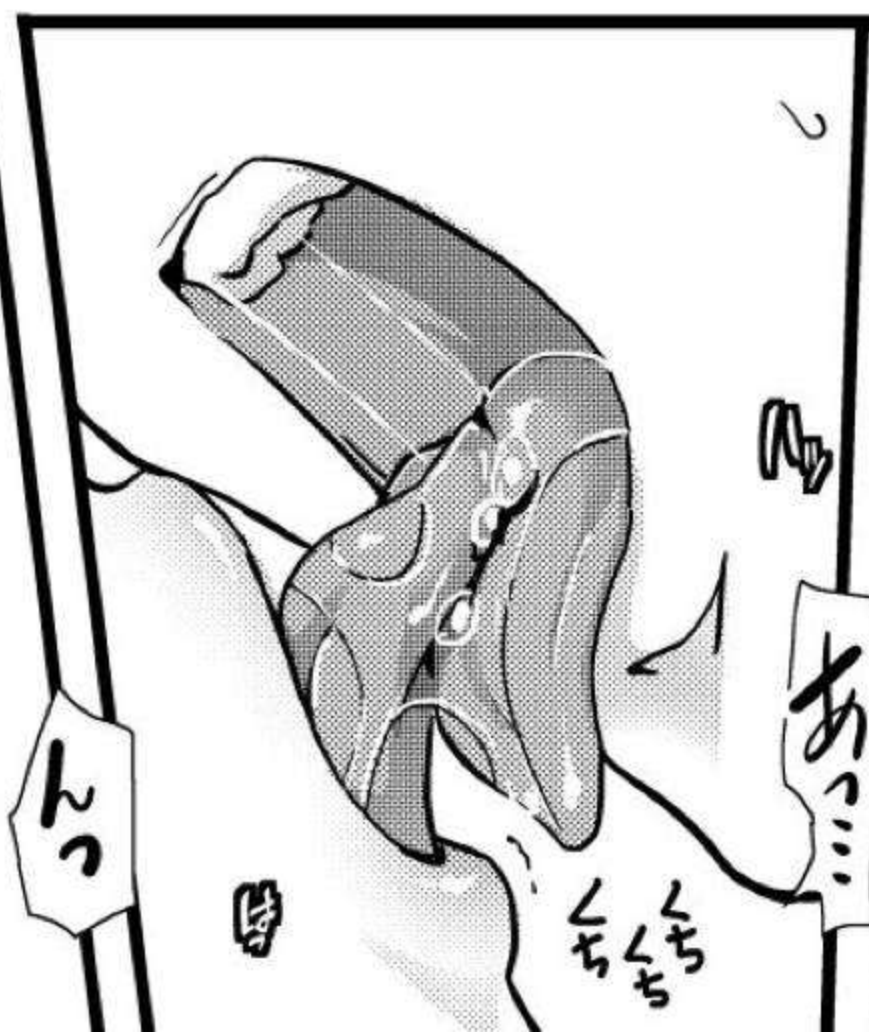
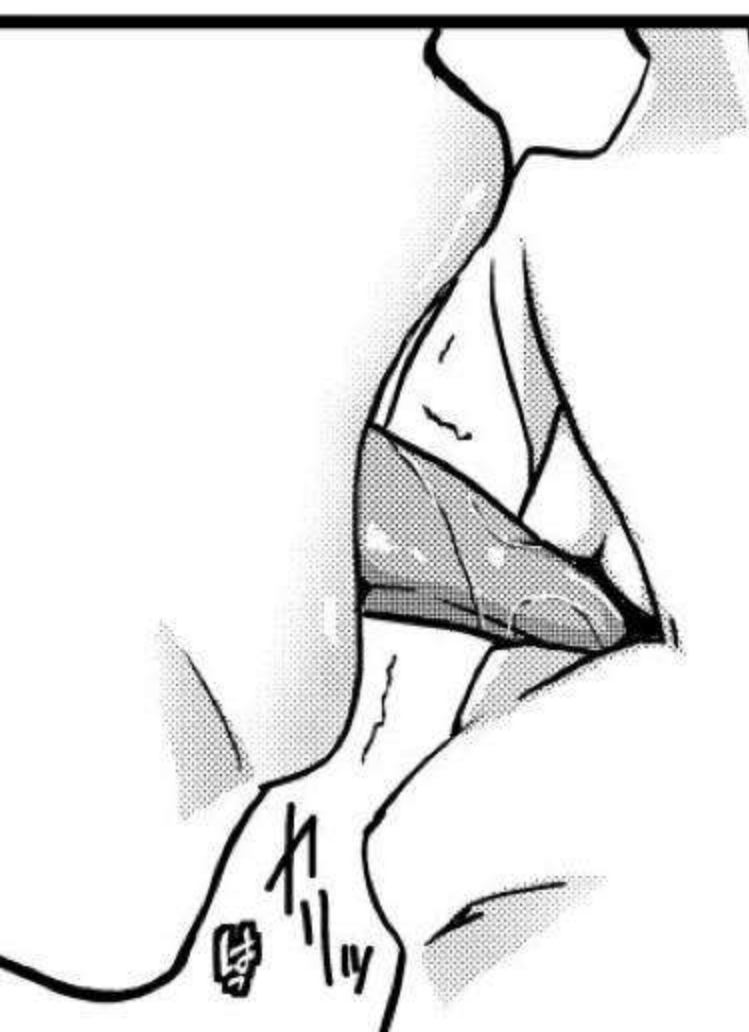


凄いなっ吸い付いて
離さない……っ









とはいえ済まなかった
責任はとる

いえ、小官が巻き込んで
しまったので…
申し訳ございません…

…貴官の服は
そのままなのか…

…そのようです

ありがとうございます





また：お相手
いただけませんか？

あれから身体が
疼くんです…

責任はとると
仰いましたよね？
レルゲン大佐殿？

—ああ

もちろんだ

ターニヤ

END